

Android カテゴリ

Android に関するページについては Category/Android も御覧ください。

Arch Linux

Arch Linux などにおける Android 開発については Arch Linux もご覧ください。

ライブラリ

互換性

- ・ ActionBarSherlock - ActionBar などの機能および API を古い Android SDK でも利用可能に

ListView - スワイプによるアイテム削除

- ・ SwipeDismissListViewTouchListener - Android 2.2 では正しく動作しなかった (2014/01 現在)
- ・ ListViewAnimations

ActionBar - 引っ張って更新

- ・ ActionBar-PullToRefresh

トラブルシュート

EditText に自動的にフォーカスが当たる現象を回避する

<http://stackoverflow.com/questions/1555109/stop-edittext-from-gaining-focus-at-activity-startup/>

Android アプリケーションの開発環境構築 (Eclipse)

インストールしていくモノ：

- ・ Pleiades (日本語化された Eclipse)
- ・ SDK Tools (Android SDK)
- ・ ADT プラグイン (Eclipse に Android 開発のための機能を追加するプラグイン)

1. Eclipse のダウンロードとインストール

- ・ 「Pleiades」または「Eclipse」をダウンロードしてきて、インストール。(「Pleiades All in One Java」の「Full Edition」あたりが良いと思う。)(今回は適当に、「pleiades-java-3.5.2.exe」を選んだ。)

Pleiades とは

Pleiades は、Eclipse の日本語化プラグインです。インストール済みの Eclipse に対して日本語化する「Pleiades」本体のみの物と、最初から Eclipse とセットになったものの2種類があります。

2. Android SDK のダウンロードと展開

- ・ 「Android SDK」をダウンロードしてきて、適当なフォルダへ展開(解凍)する。(今回の場合、android-sdk_r06-windows.zip をダウンロードし、「C:\Android_SDK\」へ展開した。)
- ・ Windows の「システムのプロパティ」を開き、[詳細設定]タブの[環境変数(N)...]ボタンをクリックして、環境変数の設定画面を開く。環境変数の「Path」に、「tools」フォルダ

のパスを追加する。(今回の場合、「C:\Android_SDK」を追加。)

3. Android SDK の設定と、追加ファイルのダウンロード。

- ・展開されて出てきた「SDK Setup.exe」を実行する。「Android SDK and AVD Manager」が起動し、開発に必要なファイルの取得が開始される。
 - ・もし、「Failed to fetch URL <https://dl-ssl...reason: HTTPS SSL error....>」などというエラーが表示された場合は、一度、ウィンドウを閉じ、[Settings] ページの [Force <https://...sources to be fetched using http://...>] にチェックを入れて、もう一度試す。
- ・インストールするパッケージを選択する画面となるので、必要なバージョンの「SDK」と、「Google APIs」を、選択 ([Accept] をクリック) する。(必要に応じて、「Samples」や、「Usb Driver」、Documentation」も選択しておく。)
- ・最後に、[Install] をクリックすると、その取得が開始される。
- ・完了したら、[Close] をクリックし、[Virtual Devices] ページに切り替える。
- ・[New...] ボタンをクリックする。
- ・Android Virtual Device(AVD) を作成する画面となるので、次のように入力する：
 - ・Name: 適当な名前を入力。(今回は「android_1_6_hvga」とした。)
 - ・Target: Android のバージョンを選択。(今回は [Android 1.6 - API Level4] を選択。)
 - ・SDCard:Size: 適当な容量を入力。(今回は「128」MiB とした。)
 - ・Skin:Built-in: 解像度を選択。(今回は [Default (HVGA)] を選択。)
- ・[Create AVD] をクリックする。
- ・[Android SDK and AVD Manager] を閉じて終了する。

4. ADT Plugin for Eclipse のインストール

参考 URL

<http://developer.android.com/intl/ja/sdk/eclipse-adt.html>

- ・Eclipse をインストールしたフォルダにある「eclipse.exe」を実行する。
- ・ワークスペースの選択画面となるので、適当なフォルダを入力または選択して、[OK] をクリックする。
- ・[ヘルプ(H)] メニューの [新規ソフトウェアのインストール...] をクリックする。
- ・インストール画面となるので、[作業対象] に「<https://dl-ssl.google.com/android/eclipse/>」と入力し、[追加(A)...] をクリックする。(追記：もし何か問題が発生する場合は、https ではなく http としてみてください。)
- ・サイトの追加画面となるので、「名前」に適当な名称 (例：Android Plugin) を入力し、[OK] をクリックする。
- ・取得可能な項目が表示されるので、[Android DDMS] と、[Android 開発ツール] にチェックを入れる。
- ・[次へ(N)>] をクリックする。
- ・[次へ(N)>] をクリックする。
- ・規約条件に同意して、[完了(N)] をクリックする。
- ・ファイルの取得とインストールが行われるので、完了したら、Eclipse を再起動をさせる。

5. ADT Plugin for Eclipse の設定

- ・Eclipse が起動したら・・・[ウィンドウ(W)] メニューの [設定(P)] をクリックする。
 - ・もし、エラーダイアログが表示された場合、OK をクリックする。
- ・「Android SDK」というウィンドウが表示された場合は、[続行] をクリックする。
- ・設定画面が表示されるので、[Android] ページに切り替える。
- ・[SDK ロケーション] 欄に、「Android SDK」を展開したフォルダパスを入力する。(今回は「C:\Android_SDK」と入力。)
- ・[適用(A)] をクリックする。Android SDK に追加したターゲットが一覧表示される。
- ・[OK] をクリックして、設定画面を閉じる。

